

ご紹介資材一覧

紹介ページも
チェック!



バイオエース
ファミリー



サカタマモル
シリーズ



愛されて四半世紀
バイオテクバイオエース®
● 団粒構造の形成で土を柔らかくし、根張りをよくする
● 土壌の物理性向上 他

規格	15kg
概算コスト	約65,000円/10a



圧倒的な根張り向上!
サカタ液肥GB
● 根量増加
● 高温・低温・乾燥などの環境ストレス耐性向上 他

規格	1kg(約800mL)、10kg(約8L)
概算コスト	約250~750円/10a

※1,000倍希釈 100Lで計算



根傷みを改善!
ホストップ
● 発根促進
● 植物の抵抗力増進 他

規格	1.35kg(約1L)、13.5kg(約10L)
概算コスト	約240~480円/10a

※1,000倍希釈 100Lで計算



カルシウム補給に!
ホスカル
● 高温期や窒素過多時のカルシウム補給
● 植物の抵抗力増進 他

規格	1.2kg(約1L)、12kg(約10L)
概算コスト	約220~390円/10a

※1,000倍希釈 100Lで計算



病気の予防に!
バリカタ!
● 細胞硬度向上
● 鮮度保持の向上 他

規格	1kg(約870mL)、10kg(約8.7L)
概算コスト	約200~380円/10a

※1,000倍希釈 100Lで計算



健康な根を作る!
鉄力あくあ®F14
● 葉緑素生成
● 微量元素欠乏症緩和 他

規格	1.1kg(約1L)、11kg(約10L)
概算コスト	約70~150円/10a

※5,000倍希釈 100Lで計算



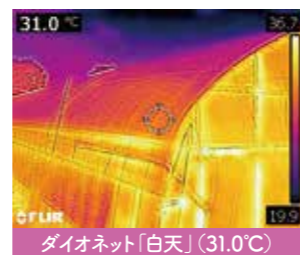
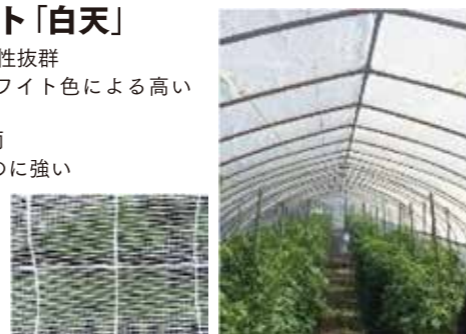
曇天続きのときに!
アラフェスタ
● ALAの力で光合成促進
● 植物体の生成 他

規格	1kg(約780mL)、10kg(約7.8L)
概算コスト	約1,200円~/10a

※1,000倍希釈 100Lで計算

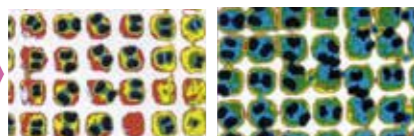
ダイオネット「白天」

- UV剤入で対候性抜群
- チタン配合ホワイト色による高い遮熱効果
- 防虫/防風/防雨
- 非常に軽量なのに強い



メガクール・
メガクールネット
● 熱線吸収
● 高温障害回避
● 植物体温・地温の抑制に効果

サーモレーサーによるセルトレー苗の培地温度比較



おすすめ資材集

トルコギキョウ編

\トルコギキョウって?/

発芽適温 18~20°C

生育適温 20~25°C

適正土壌 pH6.0~6.5

- 発芽に光を必要とする好光性種子
- 冷涼な気候を好み、30°C以上ではロゼットが発生する
- 一般の草花と比較し生育に適する環境の範囲が狭い
- 花言葉:「すがすがしい美しさ」「希望」

主な病害

チップバーン・葉折れ・ロゼット・ブラスチング・立枯病・茎枯病・灰色カビ・菌核病・モザイク病など



お問い合わせ先

株式会社 **サカタのタネ** お客様相談室

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 2-7-1

ナビダイヤル: 0570-00-8716

受付時間 9:00~12:00、13:00~16:00 (※土・日・祝日および当社休業日を除く)

トルコギキョウの 主な栽培モード および 管理作業

作業工程	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
寒冷地		①土づくり				②定植	③暑さ対策	④品質向上				
バイオエースの太陽熱還元処理							最適					
温暖地							①土づくり		③暑さ対策		②定植	

1 土づくりで連作障害を軽減!



連作障害

トルコギキョウの連作障害は、土づくりと土壌の菌密度改善により被害の軽減が期待できます。これに効果的なのが、「バイオテク バイオエース」利用の太陽熱還元処理。期間は7~8月の高温期がベストです。
堆肥として使用する場合は、150kg/反を目安に圃場に混和してください。



「バイオテク バイオエース」利用の太陽熱還元処理を行うと…

- 地力の回復 ● 連作障害の回避
- 病気の予防 ● 根張りがよくなる
- 団粒構造を形成し排水性、保水性が向上

などの効果が期待できます!

詳しい処理方法は
こちら



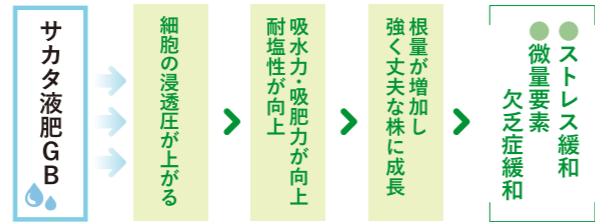
2 定植時の根張りで差を付ける!

トルコギキョウは定植後にしっかりと根を張らせることにより、切り花の品質向上に繋がります。定植時の発根促進には「サカタ液肥 GB」が効果的です。また、定植時の高温はロゼットの発生要因です。高温にならないように高温対策(※「3.猛暑を乗り切る!」参照)も重要です。

より深く根を張らせることが重要です



「サカタ液肥 GB」を使うと…



3 猛暑を乗り切る!

暑さ対策を怠ると、ロゼットやチップバーンの多発、花卉の焼け、花色が淡くなるなどの障害が発生します。

対策

「メガクールネット」、「ダイオネット 白天」、「環境制御 (アルスプラウト)」による環境管理は、外気象の急な変化の際に効果的です。

DIY だからいろいろできる、低コストで始める環境制御 アルスプラウト



モニタリング

- 選べるセンサでハウスの環境測定
- センサの追加・メンテナンス・交換も自分で簡単に

制御

- 自分のハウスに合わせて選べる制御項目
- クラウドで遠隔制御

詳しくはこちら!



4 花の品質を向上!

① 枝数を増加!

「サカタ液肥GB」 「ホストップ」

枝数は根量に比例して増える傾向があります(特に2次根、3次根)。定植時に「サカタ液肥GB」の1,000倍希釈液で浸漬処理すると、発根・増根が促され、枝数増加が期待できます。また、活着後に「ホストップ」の1,000倍希釈液を散布することで、更なる根量増加や枝数増加が期待できます。



左:「サカタ液肥GB」 右:「ホストップ」

② 茎折れを防ぐ!

「鉄力あくあF14」 「バリカタ!」

茎折れとは、主に花蕾形成し開花寸前に花茎が折れる現象のことです。原因は様々ですが、「ホウ素欠乏」もその一つです。対処法として、ホウ素を補う「鉄力あくあF14」5,000倍希釈液+植物の細胞壁を硬く締める「バリカタ!」1,000倍希釈液の混合散布が効果的です。



左:「鉄力あくあF14」 右:「バリカタ!」 茎折れ

③ チップバーンを防ぐ!

「ホスカル」 「サカタ液肥GB」

チップバーンは葉先枯れとも呼ばれる現象で、高温乾燥条件、地上部と地下部のバランス不全、窒素過多、カルシウム欠乏により発生するとされています。特にトルコギキョウの場合、栄養成長から生殖成長に変わる際に発生する確率が高まります。

そのタイミングで「ホスカル」1,000倍希釈液の散布、または「サカタ液肥GB」1,000倍希釈液の灌水施用を実施することで、症状を改善することができます。



「ホスカル」 チップバーン

④ ブラスチング防止

「アラフェスタ」

ブラスチングとは蕾のまま死んでしまう現象で、その要因の一つとして花芽形成時の低日照条件が挙げられます。低日照などにより転流が滞ると、開花ができなくなってしまいます。大雨や曇天が続いた後の好天で草勢が強くなると花飛びも発生します。

対処法として、低日照時の転流を促進する「アラフェスタ」を生育中期~花蕾形成時に1,000倍希釈で散布するのが効果的です。



「アラフェスタ」 ブラスチング